

アメリカの戦争に日本を参加させる 「戦争法案」に反対します

衆議院議長 様
参議院議長 様

[請願の趣旨]

安倍内閣は、集団的自衛権行使を柱とし、自衛隊の本格的な海外派兵と武力行使を進める2014年7月1日の「閣議決定」にもとづく法案を国会に提出しました。

この法案は、「日米ガイドライン」でアメリカに約束したように、アメリカの起す戦争に、日本がいつでも、どこでも、切れ目なく参加できるようにする「戦争法案」です。自衛隊が「戦闘地域」にまでかけてアメリカの軍事支援をし、イラク戦争やアフガニスタン戦争のような戦争で治安維持活動などもおこない、アメリカの先制攻撃にも集団的自衛権の行使として参戦するものです。自衛隊の出動は政府の判断で決められ、国会の「承認」は形だけです。

この法案は、憲法9条をふみにじり、立憲主義を否定する「戦争法案」です。

戦争のない平和なアジアと世界を願い、国民のいのちの尊さを望む私たちは、「戦争法案」を絶対に許しません。

[請願の項目]

一、「戦争法案」を廃案にすること。

氏 名	住 所

取扱い（憲法会議）

台東協同法律事務所

〒110-0015 東京都台東区東上野 3-8-7 矢口ビル5階A室

TEL 03-3834-5831/FAX 03-3834-5833